

添付資料

1 名勝柴田氏庭園の概要

昭和7年 国指定 2,340 m²

平成19年7月26日 追加指定 合計面積 9,057.7 m²

(うち民有地 8,393.3 m²)

江戸時代前期に作られた開発地主(豪農)柴田権右衛門が、小浜藩から洪水で疲弊していた市野々、櫛林一帯の開発を請負い、現在地に居館を構えた後、2代目柴田氏が築いた野坂山を借景とした築山回遊式林泉庭園で、狩野探幽に設計したと伝えられる。武家様の環濠を持つ方形の屋敷地割と一体的に保護する価値があるとして、全域が国指定名勝に指定される。

寛文3年(1663) 初代権右衛門が屋敷地を定める

貞享4～5年(1687～8) 周囲に濠を巡らした屋敷を構える

元禄初年頃(1688頃) 策定したと伝えられる

指定地内のその他の文化財

敦賀市指定天然記念物 甘棠園のヤマモモ (昭和40年7月5日指定)

敦賀市指定天然記念物 甘棠園のクスノキ (平成元年3月10日指定)

敦賀市指定史跡 市野々柴田氏屋敷 (平成11年2月1日指定)

2 寄附物件の概要

(1) 名勝柴田氏庭園

土地 敦賀市市野々18号1-1 外10筆

面積 8,393.3 m²

建物 書院、居宅、塀、門等一式

(2) 添付書類 位置図

位置図

